

令和4年度

大阪教育ゆめ基金 関連事業一覧



大阪府教育庁

## 大阪教育ゆめ基金について

大阪府では、大阪の子どもたちの「学び」と「はぐくみ」を支えるため、平成 20 年 12 月に「大阪教育ゆめ基金」を設置し、子どもたちの学力を向上させる取組みや、子どもたちの豊かな心をはぐくむための取組みなどに活用しています。

## 基金積立の財源について

大阪教育ゆめ基金は、広く府内外の個人や企業の皆様からご寄附を賜り、多くの方々のご協力によって支えられる基金となっています。

### 寄附実績（令和 5 年 3 月 3 1 日現在）

888 件      648,249,415 円

## 基金活用事業について

令和4年度は、皆様からいただいたご寄附を次のような事業に活用しました。

愛さつ OSAKA 展開事業（こころの再生府民運動）	3
英語教育推進事業	4
スポーツ指導・体力向上支援推進事業	5
スクール・エンパワーメント推進事業	6
小中学校における日本語指導推進事業	7
子ども読書活動環境整備事業	9
家庭教育力向上事業	10

1	<p>愛さつ OSAKA 展開事業</p> <p>(こころの再生府民運動)</p>	<p>事業費：387 万円</p> <p>(基金活用額：387 万円)</p>
---	---	---

府内の府立学校や私立学校・市町村立小中学校で実施する「あいさつ運動」では、のぼりを立て、地域や保護者の方にあいさつの大切さを呼びかけ、「こころの再生」府民運動の広報・啓発を行いました。

この「あいさつ運動」で使用するのぼり、ポールを作成したほか、地域の方々により広くこの活動を知っていただくために、ビブス（衣服の上から着用するメッシュ地のベスト）を作成し、あいさつ運動の際に着用していただきました。

また、学校の優れた取組みを表彰するとともに、表彰された取組みを紹介するリーフレット等を作成しました。



2	英語教育推進事業	事業費：386万円 (基金活用額：1万円)
---	----------	--------------------------

府立高等学校に在籍する生徒が、授業で学んだ英語を活用し、ネイティブスピーカーとのコミュニケーション活動を行うことを通して、自らの英語学習への意欲を高めることを目的に、イングリッシュキャンプを実施しました。



過去のイングリッシュキャンプ実施風景

3	スポーツ指導・体力向上支援推進事業	事業費：882万円 (基金活用額：882万円)
---	-------------------	----------------------------

大阪の子どもたち（小学生）の心身の健やかな成長や体力の向上、運動習慣の定着を図るためスポーツイベントを開催するとともに、ICT活用による子どもの体力向上事業を実施するため、めっちゃ MORIMORI スポーツテストシステムを開発しました。

○ めっちゃ WAKUWAKU スポーツ教室（令和4年7月26日）

開催実績      参加者      128名



○ トップアスリートによるスポーツ教室（出張編）

※市町村が実施するイベント等にトップアスリートを府から派遣する取組み

開催実績 ①堺市：陸上（令和4年10月10日）

②箕面市：体操（令和4年10月10日）

③河南町：バドミントン（令和4年11月26日）

○ おおさか子どもEKIDEN大会（令和5年2月11日）

参加実績      27チーム      275名



4	小中学校における日本語指導推進事業	事業費：3,013万円 (基金活用額：816万円)
---	-------------------	------------------------------

「小中学校における日本語指導推進事業」では、オンラインを活用した日本語指導の実施、外国人児童生徒支援員による児童生徒支援、日本語指導支援員による夜間中学の外国籍生徒への学習支援の3つに取り組んでいます。

オンラインを活用した日本語指導は、1人1台端末を活用し、少数散在している学校に在籍する日本語指導が十分に受けられていない児童生徒と、校長OB等の日本語指導員（4人）をオンラインでつなぎ日本語指導を行うものです。その結果、日本語能力のステージが1以上向上した割合は、81.4%となりました。また、母語を交えて他校の児童生徒と話をすることで、安心して学習する環境をつくることができました。

外国人児童生徒支援員は、府域に7人配置し、日本語指導が必要な児童生徒の学習面や生活面のサポートをしています。令和4年度は、当該児童生徒への相談対応が約7300件、保護者への相談が約120件であり、情報が届きにくい当該児童生徒・保護者から感謝されています。

日本語指導支援員は、外国籍生徒が多く通う夜間中学（府域6校）に1人ずつ配置し、日本語の支援が必要な生徒の個別指導や、授業の中で教員の補助者として生徒の支援を行いました。これにより、夜間中学の生徒は、初歩的な日本語を身に付け、授業でのやりとりや授業内容の理解が深まりました。

5	子ども読書活動環境整備事業	事業費：306万円 (基金活用額：306万円)
---	---------------	----------------------------

子どもたちが本に親しむきっかけを作るとともに、作家との交流を通じてより深く読書に興味・関心を高めるため、作家が学校園等を訪問して、子どもたちに対してワークショップやお話を行うオーサービジット事業を、OSAKA PAGE ONE キャンペーン推進会議メンバーご協力のもと、府内33校園（のべ校数）で実施しました。

また、読書から遠ざかりがちな中高生に対して、魅力的な本と出合う機会を拡大するため、子どもどうしがゲーム感覚でおすすめの本を紹介しあうビブリオバトル（書評合戦）について、教員・図書館職員向け研修を実施し、学校や図書館へ普及を図るとともに、中高生の発表の場として、大阪府中高生ビブリオバトル大会を開催しました。

さらに、近年、大阪府における在留外国人数及び日本語指導が必要な児童生徒数が増加傾向にあることから、日本語能力の水準に関わりなく、子どもが本を自由に読むことのできる環境を整備することを目的に、就学前の子ども用の外国語絵本を紹介したリーフレットを作成した他、多言語によるえほんのひろばを開催する等、多言語読書活動推進事業を実施しました。





外国語絵本リーフレット



多言語によるえほんのひろば



## 寄附金の申込み・納付方法

- ご寄附いただける場合、下記の 3 種類がございます。

### 郵送等での申込み

郵便、ファックス又は電子メールのいずれかの方法によりお申込みできます。

受付後、「納付書」等を送付いたしますので、大阪府の公金取扱金融機関の窓口でご入金いただけます。

### 電子申請による申込み

大阪府インターネット申請・申込サービスにてお申込みできます。

受付後、「納付書」等を送付いたしますので、大阪府の公金取扱金融機関の窓口でご入金いただけます。

### 電子申請による申込み(クレジットカード納付)

大阪府インターネット申請・申込サービスにてお申込みできます。

VISA、Master、JCB がご利用いただけます。

詳しくは大阪府ホームページ「 Loving OSAKA [ラビング オオサカ] 納税 (ふるさと納税) 寄附のお申込み方法 」をご覧ください。

<http://www.pref.osaka.lg.jp/toshimiryoku/furusato-nozei/kifugoannnai.html>



## 大阪教育ゆめ基金に関する問合せ先

大阪府教育庁 教育総務企画課

Tel : 06-6944-6049

Fax : 06-6944-6884

E-mail : kyoisomu-g01@sbox.pref.osaka.lg.jp